広報

おおぞら

OZORA

大空町　検索

11

2014.November
No.104

特集

02 未来への手紙
～100年後の私たちへ～

26 今月のフォトコレ！
●ジェットラインさわやかマラソン大会

［特 集］

未来への手紙

～100年後の私たちへ～

Ozora 100 years later

みなさんは、女満別住吉地区に網走刑務所用地があることをご存知でしょうか。

住吉地区の山林のほとんどを占めるこの行刑地では、明治時代から刑務所の暖房用として薪や炭を作るために造林が行われ、受刑者が寝泊まりしながら刑務作業を行っていました。

現在は、造林も縮小され、古くなった休泊所も取り壊されましたが、一般の方が入ることは許されない法務省管轄の行刑地としてわが町に残されているのです。

平成24年、町は網走刑務所の協力を得て自然環境調査を行いました。

サラカオーマキキン川沿いに広がる湿地帯には貴重な動植物が発見され、ここだけ時間が止まっていたかのような、素晴らしい自然が残されていることがわかりました。

しかし、そこにたどりつくまでには深い藪があり容易に人を受け付けない未開の土地なのです。

今月は、この網走刑務所用地を舞台にした「大空探検隊」のおはなしです。人口減少による町の危機を救うためこの地に派遣された探検隊はそこで何を見つけたのでしょう。

今月は「100年後の大空町」にスポットライトをあててみます。将来の大空町のために今の私たちにできることを考えてみたいと思います。

Prologue
2106

大空町役場の町長室は重苦しい空気が漂っていた。

「副町長、もう打つ手はないのだろうか?」

第15代大空町長は、窓に目をむけ今にも雨が降り出しそうな鉛色の空を見ながら呟いた。

2106年　日本は、人口減少に歯止めがかからず、社会保障制度が崩壊し国家的な危機に直面していた。

日本政府は、急速な人口減少による国内総生産の低下や不効率なインフラ整備への投資抑制のため、人口5千人未満の市町村から自治体の権能を奪い、住民を中核都市に強制的に転居させる「人口減少対策国家維持治安法」を定めた。

エネルギー資源に乏しい日本が経済力の国際的な信用を落とすことは、国家機能を失うことを意味していた。

この法律により道内の市町村数は半減。オホーツク管内もその多くが消滅し、大空町の人口も5200人になっていた。

「町長、私たちは、移住促進、子育て対策。出生率も高水準を維持し、企業誘致にも成功しました。しかし、道内の人口減少のスピードが速すぎて・・・」

「それはわかっている。周りをみても、わが町が人口を維持している方が奇跡的なのだ。しかし、これまで築き上げてきた先人の努力をここで終わらす訳にいかない。これからの町民のためにも、この暗い雲の隙間から光を差し込ますことが私たち行政の使命なのだよ。小さな光でもいいんだ・・・・」

「町長、もう、あの切り札を使うしかないと思います」

「あれか・・代々わが町に引き継がれてきた、最後のカードを私の代で切ることになるのか?」

「今がそのタイミングかと・・」

「よし、副町長。指令を出せ。第15代大空町長の命により最終プロジェクトを発動する!」

第一章　大空探検隊

「ひどい道だな。本当にこの先なのか?」
揺れの激しい4輪駆動車の助手席で、民政課長補佐、海原正樹は、煙草をくゆらせながらGPSを操作していた。
「ええ、指定された座標をナビにセットしたから間違いありません。それにしてもこんな場所が残っていたなんて信じられませんよ。どうして誰も手を付けなかったのでしょう」
海原の部下である山根博は、前のめりにハンドルを握りながら興奮気味に辺りを見回していた。
「行刑地だからな、一般人の入れない場所だ」

海原に特命が下されたのは3日前の副町長室でのことだった。
「海原君。代々大空町に引き継がれてきた最終プロジェクトを遂行することになった。この地図の場所に埋められた『100年前の町民からのメッセージ』を持ち帰ってきてほしい。一般人が入れない住吉の刑務所用地だ。我々には時間がない。すぐにプロジェクトチームを結成し任務にあたってくれ。大空町の未来のために頑張ってほしい。成功を祈る」

海原が手渡された封筒の中には一枚の地図と目的地の座標が書かれていた。座標を入力した海原のGPSモニターには沢沿いに木々が生い茂る航空写真が映し出されていた。
「道は途中までだな。かなり歩くことになりそうだ。装備は大丈夫か?」
「ええ、非常時を想定して食料と救難信号の発信機も持ってきました。ただ・・・」
「ただ・・どうした?」
「後ろの車に乗っている人達が、ずいぶん軽装で気になったのですが、いったい誰ですか?民間人のようですが・・・」

「ああ、あの人たちはあの伝説の大空探検隊の面々だ。今はチームも解散され、「きのこ狩り同好会」となっているがな」
「伝説の探検隊?」
「なんだ知らないのか。見た目には少し年を取ったが、サバイバルに関しては超一流だ。山歩きに関しても現役バリバリだよ。頼りになるはずだ」
「本当にそうでしょうか?」
「心配するな、俺の人選に間違いはない。そんなことより自分の心配をしておいた方がいいぞ」
海原は右手で顎を撫でながら自信ありげに笑って見せた。

第二章　未開の土地へいざゆかん

「よぉーし着いたぞ。さあここからは歩きだ」
「海原君。ご無沙汰だったじゃないか?久々のお誘いに昨日は興奮して寝れなかったよ」
「ええ、すみません。今回は、きのこ狩りではなくて、町の・・」
「おっと、難しい話は無しだぞ。お前の頼み事はいつもろくなことが無い。ただ、なんとなく想像はついているが、それで、俺たちは何をすればいいんだ?」
「はい、この地図の場所へ行って100年前の町民のメッセージを持ち帰りたいのです。それが、大空町を救う最後の手段なのです」
「どうせ、そんなことだと思ったよ。要はそこまで行って帰ってくればいいんだな。俺たちも町がなくなるんじゃないかと心配していたが、100年前の町民に頼るとは、町もいよいよ手詰まりってことか。まあいい、時間がないんだろう。すぐに出発した方がいいんじゃないか?」
山根は目を丸くして海原を見た。
「海原さん、行くだけならGPSがあるじゃないですか」
「この座標は100年前のものだ。その当時のGPSが今ほどの精度があったとは思えない。座標値が信用できないから、彼らの力が必要なんだよ」
「・・・・・」
「精度は悪くても近くまでは行けるだろう。みなさん私に続いてください。出発します」
海原の発声により、澄んだ秋晴れの中、最終プロジェクトが始動した。不安な表情の山根を尻目に未開の土地に足を踏み入れる探検隊。朝方の冷えた空気が心地よく頬を伝う。不思議と隊員の心は弾んでいた。
海原隊長率いる大空探検隊は一列縦隊で笹藪の中を前進する。立ち入りが禁止されているため背丈まで伸びた藪が探検隊の行く手を遮る。最新のGPSも方向を示すだけで目的地までのルートは人間が決めなければならない。未開の土地はそう易々と人を受け入れないのだ。

海原は、無数にあるシカのけもの道の中から、歩きやすそうな道を選ぶしかなかった。道が無くなる度に立ち止り、進路を変える探検隊の一番後ろで山根は、巨大な迷路に入り込んだような不安な気持ちになっていた。
川を越え、倒木を潜り、ぬかるみに足をとられながらも道なき道を進む探検隊。
休みを取らず、歩みを止めず、目的地に向かいひたすら進み続ける探検隊の足取りに、山根は後れを取るまいと必死だった。

「もう何時間歩いただろう。本当にたどり着けるだろうか?」
不安な表情を浮かべる山根に隊員の一人が声をかけた。
「そんなに張りつめずにゆとりをもって周りを見てごらん。こんな素晴らしい自然はめったに見られないよ・・・」
森を流れる、サラカオーマキキン川はとてもきれいだった。人の手が施されていない清流は、川底がはっきりと見てとれ川面の石には濃緑の苔が生えていた。
この時代は、災害防止のためにすべての川に護岸工事が施され、山根にとって自然の川を見るのは、初めてだった。
キラキラと輝く川は、瀬と淵が交互に続き蛇行していた。
森に差し込む太陽の光は木漏れ日となって、優しい風にそよそよと揺れる白いレースのカーテンのように見える。
大自然の森に身を置き、川のせせらぎを耳にし、涼しく肌に触れるやさしい空気は、山根の心を静かに癒していく。
日常の光景とは異なる、自然の景色がこんなにも人の心に作用するなんて・・。
心を媒体として、自分でも感じ取れるその感覚に驚きながら、静かに満たされた気持ちに変わっていった。
探検隊は更に奥へ奥へと進んでいった。

「ピーピーピー」
海原が手にしていたGPSが電子音を鳴り響かせる。
「近いぞ。あと50mだ」
探検隊の足取りが速くなる、100年前の町民が、残してくれたメッセージが、目と鼻の先だった。
「ここだ・・・・」
「えっ?海原さん、なんで、こんなところに?・・・」
探検隊の目前には、池が広がっていた。昔に使っていた農業用のため池のようだ。
「だめだ、正確な位置が特定できない。ミッションは失敗だ」
「えっ、あきらめるのですか?近くを探しましょうよ。こんなことであきらめるなんて、海原さんらしくないですよ」
山根が海原に詰め寄る。
「海原君、まずいぞ、ひょっとしたら・・・」
「ええ、私も感じました。すぐにこの場から離れます。」
「あんなに苦労してここまで辿り着いたのにあきらめるんですか、何

もしないで帰るなんて、何が伝説の探検隊だ・・・大空町の将来はどうするんですか!」
声を荒げる山根に、探検隊の一人が静かに声をかける。
「山根君、違うんだ。GPSが正確に作動していないんだ。電波が受信できないか磁場のせいかもしれない。俺たちは自分の位置もロストしかけているんだよ。それに・・・」
「ええ、森の雰囲気が変わりました。アイツの気配があります。まずは安全な場所を確保することを優先します」
「的確な判断だ。コンパスも使えないようだ。残念だが、今日のきのこ狩りはここまでだ。あとは俺たちに任せろ。無事に役場まで送り届けてやる」
山根の目から、町を救えなかった自分の無力さに悔し涙があふれる。
「さぁ引き上げだ!」
震える山根の肩を抱きかかえながら、探検隊が高々と声を上げた。
山の奥にいるヒグマに聞こえるように、その声は空高く響き渡った。

「副町長。例のプロジェクトはどうなった」
「ええ、命令通り海原と山根を現地に向かわせました。少し遅れていますがもう間もなくかと・・・」
「町長、お待たせしました。海原民政課長補佐。只今帰還しました」
「おおっ、どうだ何があった」
「申し訳ありません。ミッションは失敗です。隊員の命を優先すべく、メッセージは持ち帰れませんでした」
「そうか・・・よく無事にみんなを帰還させてくれた」
「あのぉ」
「んっ。山根か?どうした」
「町長、ミッションは失敗しましたが、なんとなくメッセージの意味が分かった気がします。僕はこう感じました・・・」

第三章　協働の力

「今回の任務で私たちは、自分たちの位置が解らなくなりかけましたが、探検隊の経験と知恵により無事帰還することができました。非常時に注意すべきことは的確な判断をすることで、最もしてはならないことは、本能の赴くまま直情的に行動することだと教えられました。そして一人でなく仲間がいると意思を強く保て、生きる力となり知恵を絞ることができたということです。人間には知恵があります。反対に非常時には人の本能はあまりあてにならず代わりに知恵を発達させたというのです」

「そこから何か気づいたんだね」

「はい。私たち行政は、この大空町の非常時に役場だけで何とかしなければならないと考えていたような気がします。

しかし、昭和の時代には、町民が力を合わせて女満別空港を創り、藻琴山パイロットファームも拓いたと聞きます。平成の大合併やあの伝説の10周年町民大運動会も町民が知恵を絞って生み出した答えだったのではないでしょうか。

まちづくりは、自治体の長や議員や職員に任せておけばよいと言う訳でなく、住民一人ひとりが主体的に参画することでさらにより良いまちができあがります。先人の町民たちは数々の試練をそうしてみんなで考えて乗り越えてきたのではないでしょうか？

100年前の町民が私たちに伝えたかったのは、可能性を信じてみんなで協働し、一つになることが、未来を切り拓いていく力になるのだと。そう教えてくれているような気がするのです」

「協働の力か・・・山根君ありがとう。下がっていいぞ、ご苦労様・・・」

「町長、代々の引継ぎは何が書かれていたのですか？」

「ああ、有望な職員をあの場所へ向かわせろ。そこに必ず答えがある。とだけ書いてあった」

「山根君の言葉に少し未来への光が見えたような気がする」

「副町長、法務省に連絡し用地取得を要請するぞ。あの場所で町民の心を一つにして、新たな大空町を創るのだ！」

「あの行刑地に何があるのですか？」

「町史をみたまえ、女満別の開拓の祖は、網走刑務所と深い関わりがあるのだよ」

未来は私たちの手の中に。

女満別小史に網走刑務所住吉農場のことが紹介されています。

～大正13年。農場では泥炭地に水田が作られ丘陵を耕して穀類や野菜を栽培していた。住吉農場で働いたのは釈放が近い模範囚ばかりで外塀などは造られず、塀のない理想的な刑務所として全国でも有名だったといわれる。

住吉には、子供のときに受刑者と接触をしたことのある人が多く、遠足で住吉農場に行くと、カボチャやイモをいっぱい食べさせてくれ、子供たちはこの遠足を楽しみにしていた。大人も、田植えや稲刈り、暗渠工事を手伝ってもらい受刑者と住民の関係はうまくいっていたという。

（一部要約・抜粋）

そして女満別の事実上の開拓の創始と言われる吉田甚松氏も釧路集治監網走分監に奉職。後に農業を志し退官し分監時代の技術を生かし女満別を永住の地と定め水田を開き様々な工夫と苦労を重ね長官表彰を受けています。

大空町は現在、歴史的にも町民とつながりのあるこの刑務所用地取得に向け法務省に働きかけをおこなっています。

未開の土地で将来への可能性を見出し、この土地で町民みなさんの力を繋ぎ束ねたいのです。

取得に至らないかもしれません。

取得しても、思うようにならないかもしれません。

ただ、100年後の大空町の町民のために、少し役立てる可能性があるものだと、そんな気がするのです。

大空町民としての私たちのメッセージが100年後の未来の町民に届くことを願って・・

おおぞらニュース
OZORA NEWS

まちからのニュース

歌とダンスで合宿成果を披露！
9月17日㈬

玉川大学梅沢ゼミ19名の皆さんが、大空町での4日間の合宿の成果をめちゃいるど館など町内5か所の施設で披露してくれました。四季折々の合唱や楽器演奏、ダンスなど子どもたちは楽しい時間を過ごしました。来年もぜひお越しください!

東藻琴高校自慢のソーセージはいかが?
9月20日㈯

STVラジオ前で日高晤郎さんが企画した「風土&FOODフェスティバル」に東藻琴高校の生徒6名が参加し、自慢のソーセージやベーコンを販売しました。本校で育てたランやベゴニア、芝桜の花を使った『押し花のしおり』づくりを子どもからお年寄りまでたくさんの方に楽しんでいただきました。

北海道歌旅座がやってきた！
9月27日㈯

北海道歌旅座の公演は大空町で4度目と楽しみにしていた方も多いのではないでしょうか。昭和ノスタルジアと銘打って懐かしの昭和歌謡のオンパレードでした。

JUNKOさんのパワフルな歌声とサーモンズのコーラスで楽しく盛り上がりました。

元気に旗振り、交通安全！
10月16日㈭

東藻琴の国道334号沿いで旗の波作戦を行い交通安全を呼びかけました。東藻琴幼稚園の子どもたちも、「安全運転でおねがいしまーす!」と元気よく呼びかけてくれました。大型車の通行が多い時期です。歩行者もドライバーも気を付けましょう。

OZORA POST 町民投稿NEWS

町民の皆様から寄せられた身近な話題や耳より情報をご紹介！

今日は楽しいバス観光！
9月26日㈮

バスの日を記念して網走観光交通（株）主催による無料観光バスツアーへ東藻琴福寿苑のみなさんが招待されました。世界自然遺産の知床のオシンコシンの滝などを観光し、知床さいはて市場では新鮮な海・山の幸を堪能しました。

［情報・写真提供］網走観光交通のみなさん

網走湖の旬の味覚に800人！
9月28日㈰

第12回めまんべつ白魚まつりが道の駅メルヘンの丘めまんべつで開催されました。毎年人気の限定300食「白魚の刺身・天ぷら・エビ天ぷらの3品セット」や「白魚丼」など、その日の朝に獲れた新鮮な旬の味覚を堪能しようと長い列ができました。

［情報・写真提供］NPO法人めまんべつ観光協会

土俵作り頑張りました！
10月1日㈬

東藻琴の園児から中学生までが土俵作りの手伝いをしてくれました。俵の周りの土をビール瓶で叩いて固め、小石を拾うなど、子どもたちは一生懸命に取り組んでくれました。相撲を通して礼節や思いやりを学び、家族への感謝の気持ちを大切にしてください。

［記事・写真提供］大空町相撲連盟

地域貢献事業に感謝の気持ちを込めて！
10月10日㈮

地域貢献事業として南建設株式会社の方たちが女満別湖畔の清掃作業を行いました。夏の湖畔観光シーズンが終わり、感謝の意を込めて、トラック3台分の流木をきれいに除去していただきました。ありがとうございました。

［情報提供］観光担当者

おおぞらインフォ

11月

11月1日からの主なイベント案内・募集・暮らしの情報などを掲載しています。

ホームページからでもご覧いただけます！　役場 ☎74-2111 東藻琴総合支所 ☎66-2131

11月イベントカレンダー

1日(土)	東高祭(～2日まで)
2日(日)	町民文化展 [女満別地区](～3日まで)
3日(月)	文化の日 大空町表彰式 町民文化展 [東藻琴地区](～4日まで) 図書館劇場 網走矯正展
4日(火)	
5日(水)	文芸創作広場 よみがたりプチ
6日(木)	
7日(金)	
8日(土)	読み語りのじかん おはなしたいむ
9日(日)	女満別空港 秋フェスタ 増岡弘講演会
10日(月)	
11日(火)	
12日(水)	
13日(木)	献血車「ひまわり号」来町 [女満別地区]
14日(金)	
15日(土)	東藻琴幼稚園お遊戯会 女満別小学校学芸会
16日(日)	
17日(月)	
18日(火)	
19日(水)	よみがたりプチ
20日(木)	伊奈かっぺいひとり語り
21日(金)	
22日(土)	女満別幼稚園はっぴょう会 東藻琴小学校学芸会 東高交流マルシェ in 女満別 読み語りのじかん
23日(日)	勤労感謝の日 第3回大鵬杯争奪相撲大会 東藻琴相撲落成記念 第4回北海道選抜 相撲選手権大会
24日(月)	振替休日
25日(火)	
26日(水)	
27日(木)	
28日(金)	
29日(土)	
30日(日)	町民芸能祭
31日(月)	

クローズアップ

第3回大鵬杯争奪相撲大会

相撲に興味のある方、運動好きな方、相撲経験のない方、どなたでも参加できます。お気軽にお申込みください。

●日　時　**11月23日(日)**　午前11時　受付開始
午後12時15分競技開始

●場　所　東藻琴B&G海洋センター

●種　目　団体戦および個人戦
(1)年少の部、年長・年中の部(男子・女子)
(2)小学1年生～6年生の部(男子・女子)
(3)中学生の部
(4)一般の部

●申込み　11月12日(水)までに窓口または下記申込み先へ電話でお申込みください。

■問合せ・申込み　東藻琴B&G海洋センター　☎66-2741

イベント

第62回東高祭 ～Protagonist「ひとりひとりの物語」～

●日時　11月1日(土)～2日(日)

●場所　東藻琴高校

●内容
・1日　裸神輿パレード
午後1時30分高校前出発
・2日　花卉販売　午前9時～
各種模擬店　午前9時30分～
収穫祭　午前10時～
馬鈴薯・長ネギ・南瓜・大根・人参・大豆、ソーセージ・ベーコン・ハム、米味噌・三升漬・パウンドケーキ・トマトジュース・ジャムなど
収穫祭ではお楽しみ抽選会、模擬店ではお子さん向けにお祭り広場なども行います。

●問合せ　東藻琴高校 ☎66・2061

子どもたちの芸術活動をぜひご覧ください

11月は幼稚園や小学校のお遊戯会や学芸会が開かれます。子どもたちが一生懸命練習した芸術活動をぜひご覧ください。

■東藻琴幼稚園お遊戯会　**11月15日(土)**
■女満別小学校学芸会　**11月15日(土)**
■女満別幼稚園はっぴょう会　**11月22日(土)**
■東藻琴小学校学芸会　**11月22日(土)**

●問合せ　生涯学習課学校教育グループ（内線453）

網走矯正展の開催

各種家具から食料品まで、全国の刑務所で生産している製品を用意しています。また、飲食物の模擬店もありますので、どうぞご家族お揃いの上、お越しください。

なお、施設見学者に記念品として木製「入門許可証」（限定1、000枚）を贈呈します。

●日時　**11月3日（月・祝）**
午前9時～午後3時

●場所　網走刑務所敷地

●催事内容
・施設見学
・受刑者作品展示
・刑務所作業・職業訓練実施状況等のパネル展示
・広報用ビデオ放映
・網走市更生保護女性会によるバザー
・刑務所作業製品（家具、農作物等）の展示・販売

●問合せ　網走刑務所☎0152・43・2258

★図書館

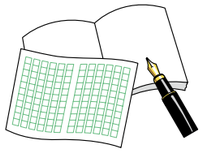
秋は読書の季節です。図書館の事業にも、ぜひ足をお運びください。

文芸創作広場

楽しく語り合いながら創作活動をしませんか？

●日時　**11月5日(水)**

●場所　東藻琴図書館　午前10時～
女満別図書館　午後6時～



「よみがたりプチ」

乳児（0～3歳）を対象にした読み語りが新たに始まります。

●場所　女満別図書館

●日時　11月5・19日（第1・3水曜日）
午前10時30分～

※午前中であれば、時間は前後しても大丈夫です。気軽にお声かけください。

読み語りのじかん

毎月、幼児から小学校低学年を対象に絵本を読んだり工作をしています。楽しい時間を一緒に過ごしませんか？

●対象　幼児から小学校低学年

●場所　女満別図書館

●日時　**11月8日(土)・22日(土)**
午後2時～

8日の工作は、「ストローひこうき」を作ります。

森のお話ふくろうの「おはなしたいむ」

本は、ひとりで読むだけのものではありません。東藻琴図書館では、「森のお話ふくろう」の皆さんが絵本の読み語りをしてくれます。ぜひ親子で聞きに来てください。

●場所　東藻琴図書館

●日時　**11月8日(土)**　午前10時30分～

※図書館事業の参加は無料です。そらっきーポイントカード対象事業です。お気軽に参加ください。

●図書館事業の問合せ
女満別図書館 ☎74・4650
東藻琴図書館 ☎66・2010

11月 運転免許の更新時講習日程

●場所　網走エコーセンター
☎0152−43−3704

【優良講習】(30分)
4日(火)、18日(火)、25日(火)

【一般講習】(60分)
11日(火)、25日(木)

【違反講習】(120分)
4日(火)、18日(火)

【初回講習】(120分)
11日(火)

※高齢者（70歳以上）の方は、自動車学校で受講後に更新手続きを行います。
※更新時会場には、運転免許証と筆記用具を忘れずにお持ちください。

「大空町青少年健全育成研修会」増岡　弘　講演会

「それいけ！アンパンマン」のジャムおじさんや「サザエさん」のマスオさん役でお馴染みの増岡弘さんを講師としてお迎えします。ユーモアたっぷり、温かい言葉が溢れる90分間です。

【演題】「自立への第一歩とは？サザエさん一家に学ぶ」

●日時　11月9日㈰ 午後2時～（開場30分前）
●場所　女満別研修会館　大会議室
●入場料　無料
●対象　大空町民（小学生以上）
※当日は託児を行います。
※送迎車を運行します。
東藻琴総合支所前　出発午後1時
女満別研修会館前　出発午後3時45分
託児や送迎をご希望の方は事前にご連絡ください。
●問合せ　（一財）大空町青少年育成協会　☎74・2367

暮らし

町民による死亡交通事故「ゼロ」千日達成！

町民の方が第一当事者となる死亡交通事故ゼロの日数が、10月24日で千日を達成しました。

これは、日頃から皆さんひとり一人の交通安全への意識と交通安全運動の成果によるものです。

冬間近のこの時期、日没の早まりや路面凍結により交通事故の危険性も高まりますので、十分ご注意ください。

悲惨な交通事故により、町民の大切な命が奪われないよう、また町内で死亡交通事故が発生しないよう、これからも一層交通安全に心がけましょう。

●問合せ　大空町交通安全防犯推進委員会（事務局 役 住民課住民グループ（内線104））

貸切バスの運賃・料金制度が新しくなりました

国土交通省では、平成24年に発生した高速ツアーバス事故で浮き彫りになった貸切バス市場の構造的な問題改善の一環として、平成26年4月1日より新たな貸切バスの運賃・料金制度を実施しました。

貸切バス事業の経営には人件費、燃料費、車両点検修繕費、保険料等の経費がかかります。新しい運賃・料金制度は、貸切バス事業者がこれらの安全に関わるコストを適切に反映した運賃・料金を収受することにより、安全・安心な貸切バスによる輸送サービスの提供を確保することを目的としています。

●人件費　法令により運行管理者・運転者の適切な雇用が義務づけられています。運転者の日雇い等は禁止されています。
●燃料費　高騰しています（過去10年で軽油約70％、ガソリン50％以上の値上がり）。

今後もより安全・安心な貸切バス運行に向けて皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

●問合せ　北海道運輸局　自動車交通部　旅客第一課
☎011・290・2741
FAX　011・290・2704

平成26年度自衛官採用試験

【男子自衛官候補生】
●対象　18歳以上27歳未満の方
●試験日　11月23日㈰
12月13日㈯
●場所　自衛隊美幌駐屯地
●受付期間　通年
【高等工科学校】
●対象　17歳未満の方
男子で中卒の方（見込み含む）
●試験日　平成27年1月24日㈯
●場所　美幌町民会館
●受付期間　11月1日㈯～平成27年1月9日㈮まで
●問合せ　自衛隊帯広地方協力本部網走地域事務所　☎0152・44・5743

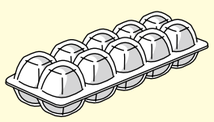
献血にご協力を！

献血車「ひまわり号」来町
～11月13日㈭～

血液の安定供給のために若い世代の方の献血への理解と協力が必要です。献血にご協力をお願いします。

実施場所		時　間
女満別地区	大空町役場前	9:30～12:00
	(株)たいせつ前	13:30～14:10
	ＪＡめまんべつ駐車場	14:40～16:30

献血にご協力いただいた方に女満別ライオンズクラブから「生卵（１パック）」がプレゼントされます。この機会にぜひ献血運動にご協力ください。



役 福祉課保健介護グループ（内線１１４）

「大空町都市計画審議会」の委員を募集します

大空町では、都市計画法に基づき、町長の諮問機関として「大空町都市計画審議会」を設置しています。

現在の公募委員の任期が平成26年11月30日で満了となることから、次のとおり大空町都市計画審議会委員を公募します。

●応募の資格　以下の条件を全て満たす方
・大空町内に住所を有する満18歳以上の方
・大空町が設置する他の審議会等の委員でない方
・大空町の職員（事務及び現業職臨時職員を含む）及び議会議員でない方
●募集する人数　2名以内
●募集期間　11月21日㈮まで
●委員の任期　平成26年12月1日から平成28年11月30日まで（2年間）
●報酬　条例に定める額及び交通費の実費弁償
●委員会の開催　年1回程度（1回あたり2時間程度、会議時間は平日の日中を予定しています。）

選考方法結果
募集人員を超える応募があるときは、応募の動機や選考基準を基に選考します。
選考の結果は、応募いただいた方全員に文書でお知らせします。

■問合せ　役 建設課管理グループ（内線328）

女満別空港 秋フェスタ

食欲の秋！文化の秋！行楽の秋！空港に連れてって♪

開催日 11月9日㈰

女満別空港ビル応援キャラクター 結月ゆかり
©VOCALO<AKETS Powered by Bumpy Factory Corp.

●受付
10:00～10:30　駐車券、福引券、そらっきーポイント発行

結月ゆかり顔出し看板 春夏秋冬4バージョンも一挙展示!!
そらっきーと結月ゆかりのコラボのお披露目も!?

●ロビーコンサート
10:30～11:20　［第1部］女満別中学校 吹奏楽部
アンサンブル演奏　合唱（結月ゆかりと共に）
11:30～12:30　［第2部］チヒローズガーデンin女満別空港
声優の石黒千尋さん（結月ゆかりの音声提供者）をお迎えして
歌や声優デモンストレーションを交えた楽しいトークショー

声優 石黒千尋さん

●お楽しみ福引　12:30～12:45
●ちびっこくじ（お子様対象 はずれなし）　13:30～14:00

主催/女満別空港ビルテナント会　後援/大空町、大空町教育委員会

■問合せ　女満別空港ビル株式会社　☎74-3115

11月は、労働保険適用促進強化期間です！

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。

農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

まだ労働保険に加入していない事業主の方は、最寄りの労働基準監督署または公共職業安定所（ハローワーク）でご相談ください。

●問合せ　厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課　☎011・709・2311または、最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

相談

「特設なんでも相談所」開設

昭和23年に世界人権宣言が採択されてから、今年は66回目の「人権週間」を迎えます。

人権週間は、人権尊重思想の普及、高揚のための啓発活動を行っています。

また、人権週間に併せて、次の日程で「特設なんでも相談所」を開設します。

相談は無料で、事前の予約や難しい手続きもありません。相談内容についての秘密は守られます。人権擁護委員が親身になってご相談に応じますので、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

●日時　**12月5日(金)**　午後1時～4時

●場所
【女満別地区】
女満別研修会館　第2会議室
【東藻琴地区】
東藻琴農村環境改善センター　研修室

●相談内容　家庭の問題、不動産や金銭貸借、損害賠償等の民事問題・刑事問題、行政、労働、近隣関係、その他いじめや差別、いやがらせなどの人権問題

●相談員　大空町人権擁護委員
百武美智子さん
河崎　琢哉さん
高木　国広さん
鎌田　宏惇さん

●問合せ　釧路地方法務局北見支局☎0157・23・6166　役　福祉課福祉医療グループ（内線109）
支　住民福祉課福祉グループ（内線420）

一日消防官を委嘱しました

消防署では、秋の火災予防運動の初日となった10月15日に一日消防官の委嘱を行い、火災予防の啓発に協力をいただきました。

今年は中堀君子さん（錦町第3）・石田弘子さん（西倉）・児玉直子さん（西区）の3名が山下町長から委嘱状の交付を受け、職員の活動訓練や熱原輸送株式会社女満別空港事業所の施設見学を通じて消防の業務をより深く知っていただくとともに、消防車に乗車しての広報やAコープめまんべつ店前での街頭啓発を行って火災予防を広く呼びかけました。

町民文化祭文化展

生花、書道、絵画、木工、盆栽、手芸、織物　etc･･･

たくさんの出品者からのさまざまなジャンルの作品をお楽しみいただけます。その他楽しい催しもたくさん用意しています。ご来場をお待ちしています。

女満別地区

●日時　**11月2日(日)** 午前9時～午後7時
3日(月) 午前9時～午後5時
●場所　ゲートボールセンター　研修会館

■出品予定団体及び個人（敬称略）

【文化団体】
雅風会・幸華会・紅の会・盆栽草樹会・こでまり会・女満別陶の会・女満別ヴェブサークル・ステンドグラスサークル
【学校等】
豊住保育園・女満別幼稚園・女満別小学校・女満別中学校
【サークル・個人】
キルト&クラフトぬーみん・山本浩子書道教室・ことぶき大学女満別校・児童センターめちゃいるど館・パソコンサークルレインボー・子どもワールド21・しらかばさわやかクラブ・日の出にこにこクラブ・本郷いなほクラブ・大成おたのしみクラブ・朝日ひまわりクラブ・デイサービスセンター女満別ドリーム苑・廣部悦子・田中瑠菜・旭由美・谷畑祐子・古川キエ子・品田悦子・藤井清一

■各イベント

11月2日(日)
★バザー（そば・うどん・カレーライス　予定）
●とき　午前11時～午後2時
●場所　研修会館第2会議室
★創作「生け花」～大空の秋～
●とき　午前11時～午後1時
●場所　ゲートボールセンターステージ
※誰でも参加できます。作品は未完成です。
皆さんで一つの作品を完成させましょう!

東藻琴地区

●日時　**11月3日(月)** 午前9時～午後8時
4日(火) 午前9時～午後5時
●場所　農村環境改善センター

■出品予定団体及び個人（敬称略）

【文化団体】
氷華短歌会・芝桜陶芸サークル・東藻琴手芸同好会・東藻琴陶芸サークル・池坊華道同好会・裏千家茶道同好会
【学校等】
東藻琴幼稚園・保育園・東藻琴小学校・東藻琴中学校
【サークル・その他】
ことぶき大学東藻琴校・サンボクラブ・福寿苑・ちあふる・子どもワールド21・東藻琴図書館・絵手紙書こう会・伊藤好子・酒井千鶴子・田名部秀子

■各イベント

11月3日(月)
★チャリティー即売会　■東藻琴陶芸サークル
●とき　午前10時（1階ロビー）
※チャリティー商品がなくなり次第終了させていただきます。
★お茶会　■裏千家茶道同好会
●とき　午前10時～午後2時（1階ロビー）
※お茶菓子がなくなり次第終了します。
★バザー　■小草女性会
●とき　午前10時～午後2時（1階研修室）
・カレーライス　300円
・天ぷらうどん　300円
・しるこ　200円

シャトルバスの運行

11月3日(月)　両地区会場を結ぶバスを運行します。どうぞご利用ください。
【女満別ゲートボールセンター】①9:00　②11:35　③13:00　④15:30
【東藻琴総合支所】①9:00　②11:00　③13:30　④16:00

■問合せ　生涯学習課社会教育グループ（内線505・456）

町民芸能祭日程

11月30日(日)
●場所　東藻琴農村環境改善センター
●とき　開場　11時30分
開演　正午

詳しくは「まちのおしらせ11月号」でお知らせします。

「子ども・子育て支援新制度」がスタートします！

平成24年8月、子ども・子育て関連3法が成立し、「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月から全国一斉に始まる予定です。子育て中のすべての家庭を支援するため、消費税を財源として多様な保育を確保し、待機児童の解消や、地域の子育てニーズの把握・支援の充実などを図る制度です。

子ども・子育て支援新制度 Q&A

Q.大空町ではどのようなことが変わりますか？

A.新制度では、小学校就学前のお子さんが幼稚園や保育園を利用する場合、これまでの入園手続きの他に、「保育の必要性の認定」手続きが必要となります。

Q.「保育の必要性」の認定とは・・・

A.保護者の申請を受けた市町村が客観的な基準に基づき「保育の必要性」を認定し、その区分に応じ利用できる施設が決まります。

設定区分	1号認定	2号認定	3号認定
対象となるお子さん	3～5歳で、教育を受ける方（保護者の就労等の要件はありません）	3～5歳で、保護者の就労等により保育を必要とする方	0～2歳で、保護者の就労等により保育を必要とする方
利用できる主な施設	幼稚園など	保育所など	保育所など

Q.町の施設を利用する場合、区分はどうなりますか？

A.次のように認定されることになります。

幼稚園の場合

	女満別幼稚園・東藻琴幼稚園
対　象	満3歳～満5歳
通常保育利用者	1号認定
預かり保育利用者	2号認定
16時までの利用	保育短時間
18時までの利用	保育標準時間

保育園の場合

	東藻琴保育園	豊住保育園
対　象	6ヵ月～満2歳	6ヵ月～満5歳
8時から16時までの保育時間利用者	3号認定	2号認定・3号認定
	保育短時間	保育短時間
8時から18時までの保育時間利用者	3号認定	2号認定・3号認定
	保育標準時間	保育標準時間

※一時的な預かり（ショート）のみの利用者は1号認定となります。

Q.大空町外の施設を利用する場合、区分はどうなりますか？

A.利用する施設が新制度に移行するかどうかで利用の手続きが変わります。町外施設を利用する方は、教育委員会または利用施設へ直接お問い合わせください。

Q.どのように手続きすればよいですか？

A.大空町内の施設については、次のとおりとなります。

●女満別幼稚園・東藻琴幼稚園へ新たに入園される方

幼稚園に入園願書を提出 ［同時に］ 認定申請書を提出（幼稚園経由）→ 入園許可 → 幼稚園を通じて認定証を交付

●東藻琴保育園・豊住保育園へ新たに入園される方・継続して入園される方

教育委員会に入所申込書を提出 ［同時に］ 認定申請書を提出 → 入所承認 → 認定証を交付

●女満別幼稚園・東藻琴幼稚園にすでに入園されている方

認定の申請を受ける必要があります。

認定申請書を提出（幼稚園経由）→ 幼稚園を通じて認定証を交付

保育園の募集や、幼稚園の見学会・園児募集については、11月のお知らせ号で詳細をお知らせいたします。

■問合せ　生涯学習課学校教育グループ（内線454・506）

パブリックコメントの募集

～子ども・子育て支援新制度に係る各種基準条例（案）～

「子ども・子育て支援新制度」では、施設整備や事業運営に関する基準について、国が定める基準を踏まえ、自治体ごとに条例で基準を定めることになっています。

現在、町では条例制定を進めており、大空町子ども・子育て会議委員の意見を踏まえ、条例案を取りまとめましたので、皆様の意見をお寄せください。

条例案の名称

子ども・子育て支援新制度に係る各種基準条例（案）

1)大空町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（案）
2)大空町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（案）
3)大空町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（案）

【条例案公表先】
・大空町役場福祉課福祉医療グループ、東藻琴総合支所住民福祉課、大空町ホームページ

【意見募集締切】11月14日㈮まで

【意見の提出方法】
次の方法で、原則として書面により提出してください。また、提出書式は自由ですが、氏名・住所・連絡先を必ず記入してください。

○持参の場合・・・・・・・・・・・・・・大空町役場福祉課福祉医療グループ 東藻琴総合支所住民福祉課
○郵便の場合・・・・・・・・・・・・・・〒099-2393 大空町女満別西3条4丁目1番1号
大空町役場福祉課福祉医療グループ
○FAXの場合・・・・・・・・・・・・・・0152-74-2191
○電子メールの場合・・・・・・・・・info@town.ozora.lg.jp　宛

■問合せ　役 福祉課福祉医療グループ（内線109）

平成26年度

大空町表彰者の紹介

町表彰条例に基づき、各分野で町の振興発展に貢献のあった方、他の模範になっている方など、表彰を受けられる皆様のご功績を紹介します。

なお、表彰式は11月3日(月・祝)午前10時から役場議事堂文化ホールで行われます。

自治貢献賞

深川　舜 さん

東藻琴村議会議員として平成11年5月から平成18年3月まで、大空町議会議員として平成18年4月から現在までの15年間にわたり、議会議員として地方自治の振興に大きく寄与されました。

自治貢献賞

松岡　克美 さん

女満別町議会議員として平成11年5月から平成18年3月まで、大空町議会議員として平成18年4月から現在までの15年間にわたり、議会議員として地方自治の振興に大きく寄与されました。

自治貢献賞

永倉　誠二 さん

東藻琴村農業委員として平成11年7月から平成18年3月まで、大空町東藻琴地区農業委員として平成18年3月から平成20年7月まで、大空町農業委員として平成20年7月から現在までの15年間にわたり、農地行政の適正な執行に努め、本町農業の振興に大きく寄与されました。

自治貢献賞

髙橋　頌昌 さん

平成10年9月から現在までの16年間にわたり、選挙管理委員として公平かつ適正な選挙の執行に努め、地方自治の振興に大きく寄与されました。

自治貢献賞

安野　益雄 さん

平成11年4月から現在までの15年間にわたり、交通指導員として交通安全思想の普及及び街頭指導活動に尽力され、町民の交通安全の保持に大きく寄与されました。

自治貢献賞

田村　宜久 さん

平成11年4月から現在までの15年間にわたり、交通指導員として交通安全思想の普及及び街頭指導活動に尽力され、町民の交通安全の保持に大きく寄与されました。

自治貢献賞

原内　和子 さん

昭和61年4月から平成26年3月までの28年間にわたり、交通安全防犯推進員として児童・生徒への街頭指導活動及び交通安全思想の普及に尽力され、町民の交通安全の保持に大きく寄与されました。

消防貢献賞

古澤　義博 さん

平成11年6月から現在までの15年間にわたり、女満別消防団員として幾多の災害防除と被害の軽減に努め、町民の生命と財産の保護に大きく寄与されました。

消防貢献賞

中村　章二 さん

平成11年6月から現在までの15年間にわたり、女満別消防団員として幾多の災害防除と被害の軽減に努め、町民の生命と財産の保護に大きく寄与されました。

消防貢献賞

向　大樹 さん

平成11年5月から現在までの15年間にわたり、東藻琴消防団員として幾多の災害防除と被害の軽減に努め、町民の生命と財産の保護に大きく寄与されました。

消防貢献賞

元木　利憲 さん

平成11年5月から現在までの15年間にわたり、東藻琴消防団員として幾多の災害防除と被害の軽減に努め、町民の生命と財産の保護に大きく寄与されました。

産業貢献賞

藤原　正巳 さん

平成6年5月から現在までの20年間にわたり、めまんべつ観光協会理事として、その間平成10年5月から平成26年4月までは副会長として観光事業の促進を図り、地域産業の振興に大きく寄与されました。

社会福祉貢献賞

渡邉　昭 さん

平成9年10月から現在までの17年間にわたり、保護司として犯罪や非行に陥った人々に対する社会復帰の援助を行うとともに、地域における犯罪予防のための活動に努め、更生保護思想の普及啓発に大きく寄与されました。

社会福祉貢献賞

元氏　充 さん

平成9年10月から現在までの17年間にわたり、保護司として犯罪や非行に陥った人々に対する社会復帰の援助を行うとともに、地域における犯罪予防のための活動に努め、更生保護思想の普及啓発に大きく寄与されました。

社会福祉貢献賞

上地　千江子 さん

平成10年12月から平成25年11月までの15年間にわたり、民生委員児童委員として常に住民の立場に立ち地域の相談活動を行い、社会福祉の振興に大きく寄与されました。

社会福祉貢献賞

須摩　琴子 さん

昭和53年4月から平成26年7月までの36年間にわたり、女満別歯科診療所所長として診療に当たるとともに、昭和54年4月から平成18年3月までの27年間にわたり学校歯科医を務め、歯科診療の振興発展に大きく寄与されました。また、この間に国民健康保険運営協議会委員を通算24年間歴任され、本町における国民健康保険の運営に尽力されました。

社会福祉貢献賞

吉田　利昭 さん

平成11年4月から現在までの15年間にわたり、社会福祉協議会理事として地域福祉事業の推進に尽力され、本町における社会福祉の振興発展に大きく寄与されました。

社会福祉貢献賞

髙橋　満 さん

昭和37年から現在までの52年間にわたり、網走地区身体障害者福祉協会の役員等を歴任されるとともに、この間に全国身体障害者スポーツ大会に2度出場されるなど、障害者福祉の振興発展に大きく寄与されました。

ジェットラインさわやかマラソン大会

1歳から76歳まで620名のランナーが快走しました。

小学生

1年生男子(2km)13人参加

1	佐藤優成	東小	0:10:24
2	山田結惺	女小	0:11:12
3	平出　樹	東小	0:11:52

1年生女子(2km)10人参加

1	松澤唯愛	女小	0:11:16
2	西村この実	女小	0:12:04
3	羽田埜乃佳	女小	0:13:04

2年生男子(2km)22人参加

1	荒井煌汰	東小	0:09:23
2	三浦清史	女小	0:09:49
3	敦賀大喜	女小	0:10:12

2年生女子(2km)13人参加

1	佐々木愛羽	女小	0:11:23
2	後藤若天	女小	0:11:26
3	大隅　葵	女小	0:12:28

3年生男子(3km)7人参加

1	松本将太	女小	0:14:28
2	重成孝太	女小	0:14:28
3	加藤琉椰	女小	0:15:19

3年生女子(3km) 7人参加

1	原田華奈	女小	0:15:00
2	星加愛葉	女小	0:20:11
3	稲川　結	女小	0:20:32

4年生男子(3km)19人参加

1	平田恒暉	東小	0:13:58
2	渡辺　快	東小	0:14:02
3	廣瀬新太	女小	0:14:38

4年生女子(3km)14人参加

1	岡内樹里	女小	0:15:31
2	山本瑠菜	女小	0:15:45
3	添田佑里香	女小	0:16:55

5年生男子(4km)13人参加

1	戸田智志	女小	0:18:41
2	鈴木敦也	女小	0:19:28
3	高田大河	女小	0:19:47

5年生女子(4km)9人参加

1	松田優希奈	女小	0:19:48
2	伊藤心優	女小	0:20:00
3	佐野亜月	女小	0:20:41

6年生男子(4km)18人参加

1	鈴木健次郎	女小	0:16:24
2	花田宏太	女小	0:17:44
3	平田真暉	東小	0:17:47

6年生女子(4km)12人参加

1	小野いろは	女小	0:19:38
2	小原瑞華	女小	0:19:54
3	渡辺果子	東小	0:21:27

中学生

男子(5km)66人参加

1	柴田赳琉	女中2	0:18:10
2	髙薄颯太	女中2	0:18:53
3	廣瀬太一	女中3	0:18:59

女子(4km)63人参加

1	松澤世梨奈	女中2	0:17:17
2	丸尾彩夏	女中2	0:18:06
3	渡辺千咲子	東中2	0:18:06

高校生

男子(10km)70人参加

1	田中礼王	女高2	0:41:49
2	岸江明石	女高3	0:43:53
3	村松風雅	女高2	0:43:58

女子(10km)34人参加

1	檜森愛佳	女高2	0:58:28
2	山本楓華	女高1	0:58:41
3	泉田樹利奈	女高3	1:06:57

一般

一般(10km)28人参加

1	岡　秀行	(錦町)	0:40:56
2	高野　誠	(本郷)	0:41:59
3	佐藤　護	(夕陽台)	0:42:30

一般(5km)8人参加

1	岡　秀行	(錦町)	0:24:12
2	樫原一郎	(栄町)	0:24:12
3	坂本利幸	(公園)	0:24:23

一般(3km)4人参加

1	小笠原和哉	(南区)	0:16:41
2	杉村百合香	(東陽)	0:19:55
3	藤田正美	(元町)	0:20:01

親子で走ろう

子ども・保護者各95組参加

1	重成　渉 重成孝人	6さい (中央)	0:06:39
2	畠山翔真 畠山康弘	6さい (山園)	0:06:48
3	原田夏吹 原田英樹	6さい (栄町)	0:07:07

～すべての記録は町のホームページで確認することができます。どうぞご覧ください。～

善行賞

片田　常義 さん

町有地として有効に活用してもらうために土地(9,716,708円相当)を寄附され、町政の振興発展に寄与されました。

善行賞

石川　忠吉 さん

森林資源の維持、保全及び整備事業並びに消防設備等の充実のために200万円を寄附され、町政の振興発展に寄与されました。

善行賞

直塚　新平 さん

未来を担う子どもたちを育む事業のために100万円を寄附され、町政の振興発展に寄与されました。

善行賞

砂子　勇 さん

高齢者がいきいきと暮らす事業のために50万円を寄附され、町政の振興発展に寄与されました。

奨励賞

白尾　聡 さん

本年4月に札幌市で開催された北海道体重別相撲選手権大会において優勝したほか、7月に江別市で開催された国民体育大会相撲競技北海道ブロック兼北海道体育大会では団体戦優勝、個人戦では3位となり、10月に長崎県で開催された国民体育大会相撲競技会個人戦において北海道代表として出場を果たしました。

奨励賞

藤生　結衣 さん

本年6月に千歳市で開催された北海道高等学校定時制通信制バドミントン大会兼第16回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会北海道予選会において女子シングルス優勝、団体戦3位の成績を収めました。また、8月に神奈川県で開催された全国高等学校定時制通信制バドミントン大会の女子団体戦に北海道代表として出場し、優勝を果たしました。

奨励賞

遠藤　あかり さん

本年7月に北見市で開催された北海道地区中学生弓道大会女子個人の部において優勝及び最高的中者賞を受賞し、全国中学生弓道大会JOCジュニアオリンピック大会女子個人競技に出場を果たしました。

奨励賞

紀伊　なつみ さん

本年8月に帯広市で開催された第31回十勝馬唄全国大会において第7位の成績を収めたほか、9月に幕別町で開催された第46回東北海道民謡大会において優勝を果たしました。

奨励賞

髙橋　瑞歩 さん

本年7月に札幌市で開催された第17回北海道小中学校相撲選手権大会小学5年生女子の部において優勝を果たしました。

奨励賞

小川　遼佳 さん

本年8月に大阪府で開催された全日本ジュニア空手道選手権大会小学4年生女子の部中級クラスにおいて優勝を果たしました。

■お問い合わせ　役 総務課総務グループ(内線206)　支 地域振興課(内線411)

祝100歳

ご長寿おめでとうございます

今年度100歳を迎える、6名の方達には、ご長寿のお祝いとして内閣総理大臣より祝い状と記念品が贈られ、町長から手渡されました。

横尾はる江さん
（日進）

宮田シンさん
（明生）

阿野政男さん
（住吉3）

西村虎之資さん
（東陽）

樫原ないさん
（錦町第3）

加澤カツさん
（栄町第6）

町長手記

家族

Eiji Yamashita

最近、朝の散歩をしていると、お父さんが出勤の傍ら黄色い帽子をかぶったお子さんの手を引き、幼稚園に向かう姿を見かけます。お家の窓から見送るお母さんに、親子そろって手を振る姿はとても微笑ましく、一日の元気をもらいます。

8月、虫取り網を片手に走る、男の子の兄弟らしき二人連れを見ました。額の汗が飛んできそうな錯覚を覚えました。親子や兄弟の何気ないひと時が家族の素晴らしさを物語っています。

大空町の世帯数は、最も人口の多かった昭和30年、約2千8百戸、平成22年は約3千戸と増えています。一方で世帯当たりの人員は5.9人から2.7人と半減以下となりました。子どもの数が減ったことはもちろん、単身世帯や高齢者だけの世帯が増えるなど、家族の形態が大きく変わったことが要因と思われます。

我が家は両親が分家し世帯を構え、子ども3人の5人家族となりました。姉兄が就職し家を離れ、一時期は3人となりましたが、私が結婚し4人に、その後子どもたちが生まれ9人家族という時期がありました。現在は就職・進学で3人が離れ6人家族です。皆さんの家庭はどうでしょう。

家庭には会話があります。私たち夫婦の場合は、子育て中は幼稚園や学校など子どもの話題、現在では両親の健康などの話が中心です。愚痴をこぼしあい、テレビドラマの感想を話したりします。家族がいて、幸せを感じる瞬間です。

今、この当たり前の家族の幸せがなくなりつつあるように思います。人員の減少、形態の変化もさることながら、一人1台といわれるテレビやゲーム機の普及。単身赴任やとても忙しい子どもたちの生活。家族の中ですれ違い、一緒に過ごす時間が限られているからでしょうか。

家族とは何でしょう。一つ屋根の下に住む人、単なる同居人ではないはずです。心が通じていることが必要です。そのためにも家族のふれあい、語らいを大切にしてみませんか。

11月の山下町長の総合支所勤務日　**13日㈭・21日㈮・26日㈬**です。

生涯学習情報 はばたき habatakai

11月 渡邊教育長の女満別研修会館勤務日
4日㈫・11日㈫・18日㈫・25日㈫です。

町民大学講座

マツダミヒロ講演会

魔法のしつもん～子ども 家族 職場 しつもんが創る素敵な関係～

人と人とはコミュニケーションで成り立ちます。だからこそ、どう関わり合っていくか?ということがとても重要になります。「伝える」ではなく「伝わる」コミュニケーション。相手のための「しつもん」とはどんなものでしょう。「しつもん」によって人との関わり方が変わります。

●日　　時　**12月4日㈭**　18:30～
●場　　所　女満別研修会館大会議室
●参加対象　一般町民（18歳以上）　※定員100名
●受講申込　受講希望者は12月2日までに大空町教育委員会に申し込みが必要です。

※送迎用バスを用意します。（東藻琴総合支所18:00発）　主　催　大空町生涯学習奨励員協議会

講師紹介
マツダミヒロ

やる気と能力を引き出す「しつもん」の専門家。コーチングやカウンセリング、心理学を活用し「質問は、人生を変える」をキャッチフレーズに、上質な人生を生きるきっかけづくりを行なっている。

■申込み・問合せ　（大空町教育委員会）東藻琴事務所66-2805　女満別事務所74-2111(内線507)

おおぞら図書だより

File 43

12月6日㈯

●女満別図書館「古本市」

女満別図書館ではボランティアを募集しています。「古本市」の準備などのお手伝いをしてくださる方はご連絡ください。

●東藻琴図書館「おはなしたいむスペシャルと古本市」

両館ではご家庭で不用になった図書の寄贈をお願いしています。詳細は各図書館にお尋ねください。

【11月の休館日】
東藻琴図書館▶毎週日曜日
女満別図書館▶毎週月曜日　4日㈫振替休館
両　館　共　通▶23日㈰勤労感謝の日
24日㈪振替休日
28日㈮図書整理日（毎月第4金曜日）

新着図書のご案内

★司会進行 あいさつ文例集
すぴーち工房／著

★医者に行くべきかどうかがわかる本
池谷　敏郎／著

★お菓子の危険度調べました
渡辺　雄二／著

♠雪虫（月刊たくさんのふしぎ）
石黒　誠／文・写真

★…両館　♠…女満別図書館のみ　♣…東藻琴図書館のみ

■東藻琴図書館 ☎66-2010 FAX 66-2333 ■女満別図書館 ☎74-4650 FAX 74-4820
http://www.library.town.ozora.hokkaido.jp/library/opac　発行 一般財団法人大空町青少年育成協会（指定管理者）

ジェットラインさわやかマラソン大会

広報　おおぞら　11月号（第104号）

おおぞら 11

2014 November No.104

大空町の人口と世帯

平成26年9月末現在（前月比）
7,738人（−15）
● 男 3,757人（−10）
● 女 3,981人（−5）
3,083世帯（0）

こんにちは赤ちゃん

大　東/谷本　愛華（あいか）ちゃん（保:貴史さん）
東　陽/神野　仁栄（よしひろ）くん（保:正二さん）

ご寄附ありがとうございます

○社会福祉協議会

北一区/藤田　操子さん
　夫の死亡、香典返しを廃して
栄町第5/内藤　秀雄さん
　父の死亡、香典返しを廃して
豊　里/加地　才子さん
　夫の死亡、香典返しを廃して
東　陽/佐藤　孝子さん
　母の死亡、香典返しを廃して
栄町第1/露口　幸子さん
　夫の死亡、香典返しを廃して
本　郷/伊藤　千里さん
　夫の死亡、香典返しを廃して
湖　南/慶井　利幸さん
　父の死亡、香典返しを廃して
栄町第5/宇野　勝男さん
　妻の死亡、香典返しを廃して
めまんべつ蕎麦打ち倶楽部
　福祉サービス振興のため

今月の表紙　伝説の大空探検隊！

10月に実施した網走刑務所用地町民探索会に参加したみなさんです。秋晴れの中清々しい1日となりました。
あなたも、大空探検隊の一員となり強い絆で未来切り拓きませんか？

おくやみ申し上げます

本　郷/伊藤　慶一さん（89歳）
栄町第1/露口　博愛さん（86歳）
栄町第3/小田切　みさをさん（88歳）
栄町第5/宇野　幸子さん（86歳）
湖　南/慶井　徳一さん（88歳）
北一区/藤田　民夫さん（78歳）
中央区/佐藤　チヱ子さん（86歳）

あつまれ!! 虫歯ゼロキッズ

よくやったね!! これからも歯みがきがんばろうね!!

9月25日に行われた3歳児健診では、虫歯のない子が1名いました。

新村　日菜乃（ひなの）ちゃん（北一区）

ちょっと カメラマン森下さんの ひとこと Vol.18

広報おおぞら写真担当のカメラマン森下暢亮さんから見た今月の大空町

大空町では寒くなってもヒマワリが綺麗に花を咲かせています。遠方からわざわざ見に来る方もたくさんいるようです。元気いっぱいに咲くヒマワリにいっぱい元気を貰っています。

夕暮れの向日葵畑

今月の一枚

https://www.facebook.com/nobuaki.morishita

発行　大空町役場総務課　〒099-2392 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号
TEL（0152）74・2111 FAX（0152）74・2191
制作・印刷　㈱須田製版

e-mail▶ info@town.ozora.hokkaido.jp　URL▶ http://www.town.ozora.hokkaido.jp

UD FONT　VEGETABLE OIL INK
広報おおぞらは、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。また環境にやさしい植物油インキを使用しています。